

得点

解答用紙
適性検査Ⅱ

2

問題1

																		40	
															50				

問題2

																		100	
120																			

3

問題

私は記号 を選びます。

																		80	
															100				

受験番号

〈**2** **3**の問題の解答を書き直すときの注意〉

解答を書き直すときは、例のように、(例)
付け加えたり、けずったりしてかま
いません。ただし、字数については
書き直した文字で数えます。

あまい										たくさん									
き	よ	う	、	赤	い	い	ち	ご	を	も	ら	っ	て						

適性検査Ⅱ 解答例・解説

解答例

1

- 問題 1** 茨城県は京都府に比べて事業所の数は少ないが、重化学工業の割合が高いため大規模な工場が多いと考えられ、働く人の数や生産額は京都府より多くなっている。
- 問題 2** 道県：千葉県，愛知県
理由：この2県は，他の都道府県に比べて人口が多く，食料の消費量も多いと考えられるため，食料自給率が100%未満となっている。
- 問題 3** 日本のリサイクル率は高い国と比べるとかなり低いので，もっとリサイクル率を上げていくべきである。また，最終処分場の残余年数が20年ほどしかないので，常に新しい処分場の候補地を考える必要がある。
- 問題 4** 関ヶ原の戦い以前は敵対関係にあった外様をおさえつけておくために，幕府のあった江戸から遠いところに配置し，幕府の要職につかせることもほとんどしなかった。

2

- 問題 1** 花を咲かせたりりんごを収穫したりするまでにはかりしれない苦勞をし，そのたびに流してきた数えきれない涙
- 問題 2** 地元の少年団でサッカーを続けてきた。土日はいつも練習で，友人と遊べない。補欠になった期間もある。くやし涙を流し，家に帰ってから練習する日々を送った。今，試合に出ることができている喜びには，これまでの大変さがつまった「サッカーの涙」がある。

3

問題

Aを選んだ場合

なぜなら，おしゃべりによくあがる話題なので興味を持つ人も多いと思うからです。ランキングを作るためにアンケートをとる中で，自分の知らない本などに出会えて面白いと思います。

Bを選んだ場合

なぜなら，話題性があり，今年取り上げるのに適しているし，スポーツの話をしている人が多いので，興味を持つ人も多いと思うからです。初めて採用された競技などを調べて書いたら面白いと思います。

Cを選んだ場合

なぜなら，インタビューをするのは楽しそうだし，他クラスや他学年の人にとっても興味深い内容になると思うからです。学校での出来事について先生方はどう感じたかなどを聞けたら新しい発見がありそうです。

Dを選んだ場合

なぜなら，読者も参加できるし，ふだんのおしゃべりではなかなかやみ事を話せていないようなので，おなやみ相談室で答えてもらえたら気持ちが軽くなって楽しい気分になると思うからです。

解説

1

- 問題 1** 資料4で重化学工業と軽工業のバランスに着目してみると、茨城県は重化学工業の割合が約4分の3をしめるのに対し、京都府は重化学工業と軽工業がほぼ半分ずつとなっています。会話文に「鹿嶋市には、鉄鋼、金属製品や石油化学などの大工場がつくられた鹿島臨海工業地域がある」とあるように、重化学工業の場合、大規模な工場が集まって工業地域を形成することが多く、そのような工場では軽工業の工場に比べて働く人、生産額が多くなっています。
- 問題 2** 資料5にのっている道県のうち、千葉県と愛知県の食料自給率は、資料6から50%未満であるとわかります。資料7から、千葉県の人口は約625万人、愛知県の人口は約753万人と、資料5に出ている他の道県に比べて人口が多いことがわかります。人口が多いと必要とする食料も多くなるため、食料自給率は低くなると考えられます。
- 問題 3** 資料8から、日本のリサイクル率は20%ほどしかなく、資料10にのっている諸外国のリサイクル率と比べるとかなり低いことがわかります。また、資料9から、最終処分場の残余年数が20年ほどしかないことがわかります。以上のことから、リサイクル率を上げていかなければならない、処分場が満ぱいになってしまう前に新しい処分場をつくらなければならない、という2つの課題が見えてきます。
- 問題 4** いつ反抗してくるかわからない危険な存在である外様をおさえつけるために江戸幕府がどのようなことを行ったか、資料と会話文から読み取りましょう。資料11から、たとえば、伊達氏が東北地方、前田氏が北陸地方、黒田氏・島津氏が九州地方というように、外様は幕府のある江戸から遠くはなれたところに配置されていることがわかります。また、会話文に「譜代は、大老・老中・若年寄などの幕府の要職につくことがありましたが、外様がそのような要職につくことはほとんどなかった」とあることから、外様には幕府の重要な仕事を任せなかったことがわかります。

2

- 問題 1** 「俵さんが書いているように」とあるので、「はかりしれない苦労がチラリと、『りんご園のおかみ』の顔を横ぎったように思われた。花の咲くよろこび、収かくのよろこび。けれどそこに至るまでには、数えきれない涙が流されている」という部分に着目してまとめられるとよいでしょう。
- 問題 2** 問題1で答えた内容をもとに、苦労をした結果、よろこびが得られたような経験について書けるとよいでしょう。

3

- 問題** A～Dのどれを選んでもよいですが、資料から読み取ったことと、選んだ理由をしっかりと書くようにしましょう。

配点 ②問題1 10点、他 15点×6